

2013年 APLAC (アジア太平洋試験所認定協力機構) 第19回総会および関連会議報告

2013年9月24日
独立行政法人 製品評価技術基盤機構
認定センター (IAJapan)

1. 開催日時・場所

2013年9月7日(土)～13日(金)
於 ダナン (ベトナム)

2. 全体

本総会及び関連会議へは、APLAC 議長である Nigel Jou (台湾 TAF) はじめ、オーストラリア、中国、香港、インド、インドネシア、フィリピン、日本、韓国、台湾、マレーシア、シンガポール、ニュージーランド、タイ、米国、カナダ、メキシコ、ロシア、ベトナム、パプアニューギニア、モンゴル、バングラデシュ、スリランカ等の正会員及び賛助会員ならびに PTB, PAC 等、関係機関から約 130 名が参加した。日本からは IAJapan6 名のほかに、JAB から 6 名 VLAC から 3 名の計 15 名が参加。

3. 総会

(ア) 2014 年の PAC・APLAC 合同総会の開催時期について

前回、メキシコ (ホスト機関 : ema) において 2014 年に開催されることとなった PAC との合同総会は、開催時期 (3 月か 6 月) に関するメンバー投票の結果、6 月とすることが決定された。合同総会形式に関する課題として、PAC、APLAC の両機関に加盟している機関でなければ、総会のホストができない等があるが、2015 年はスリランカ、2016 年は台湾がホストに立候補しており、2017 年はまだ提案がない状況。このため、今後 2 年間 (2014-2015) は合同総会の形式で実施し 2016 年以降の継続については、2014 年の合同総会の開催結果を評価してから決定することとなった。

(イ) 技術委員会報告関係

標準物質生産者認定の技術的事項について、8 月に TC008 が改正されたが、懸案となっている事項については、11 月 18～20 日に日本で開催するワークショップで解決を図ることとなり、現在参加者募集中であることが紹介された。

(ウ) メンバーシップ

ベトナムから民間の認定機関 AoV が正会員として申請している他、サウジアラビアから GAC (湾岸協力会議 : GCC の 認定評議会) が 正会員として申請した件については、30 日投票が回付されている。

理事会役員、各委員会議長の改選等について

本総会で理事会役員 (改選数 2) の選挙が実施され、前回 1 年間の任期 (2013 年 1 月 1 日～12 月 31 日まで) で選出された JAB 植松氏は再選となった他、今回で退任を申し出ていた Chomchailai Sinthusarn (BLQS DMSc, タイ) 氏に替わって Yannapat Uthongsap 氏 (NSC-ONAC, タイ) が選出された。再選された 2 名の任期は 2014 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日までの 2 年間。

4. MRA 評議会

MRA 署名関係では新規 1 機関及び再評価 5 機関 (うち 2 機関は RMP : 標準物質生産者認定への拡大を含む) の審議が行われ、一部の機関について附帯条件があったものの、すべての機関の MRA 署名地位の承認、範囲拡大、継続が認められた。

また、今回新たに相互承認の対象となった技能試験プロバイダー（PTP）認定についてはのべ10件が申請され、評価が実施された1機関以外について今後臨時評価又は再評価時で評価を実施することが確認された。

次回 MRA 評議会は、2014 年 6 月 25 日及び 26 日メキシコで APLAC と PAC の合同総会に合わせて開催予定。次々回 MRA 評議会は 2015 年 1 月に香港で開催予定となった。

検査機関認定に係る国際規格 17020:2012 の発行に伴う移行は規格発行から 3 年とし、それまでのすべての認定済み機関の移行を終えることが前回確認されたが、今回 15 機関から自己宣言書が提出された。

前回、IAJapan がコメントおよび提案した Peer Evaluation Report の不適合項目、懸念事項およびコメント項目を集計・データベース化し、APLAC メンバー AB が各々改善のために活用する件について、Evaluation Training WG より、認定機関名を伏せた形で 2014 年 6 月のメキシコまでに取りまとめる予定であること、Web での公開を検討していることが報告された。

また、その他の検討事項として、TAF の評価チームリーダーを担当した NATA の Julian Wilson から認定機関の IT システム評価に関する基本原則についての提案がされ、Evaluation Training WG に提供するための IT システム評価のガイダンスの作成に取り組むこととなった。

5. 今後の主な予定

2014 年 6 月 21 日～28 日 PAC・APLAC 合同総会および関連会議（メキシコ、ホスト機関：ema）

2015 年 PAC・APLAC 合同総会および関連会議（スリランカ、ホスト機関：SLAB）

2016 年 APLAC 総会および関連会議（台北、ホスト機関：TAF）

以 上